

小学6年生が「Pepper」を活用して SDGs等の授業を実施します



いばらき県央地域連携中枢都市圏の広域連携事業の一環として、構成市町村の小中学生のSDGsに対する理解促進を図る機会づくりとして、ソフトバンクロボティクス株式会社が提供する人型ロボット「Pepper(ペッパー)」を活用しSDGsの普及・啓発を実施しています。

笠間市では、笠間小学校児童クラブで「Pepper」の中に組み込まれているスクールテンプレート(※)を活用し、6年生がPepperと一緒に先生になり、同級生や3、4、5年生に向けてSDGsや地球温暖化などについて授業を行います。それぞれの授業の中では、6年生と「Pepper」の授業を聞いた後、グループで話し合いが行われ、自分にできること、みんなでできることなどを考えます。

日時 8月5日(月) 午後1時から2時30分
8月6日(火) 午前10時から11時30分
8月7日(水) 午前10時から11時30分

場所 笠間小学校児童クラブ (笠間市笠間2689番地1)

(※)スクールテンプレート: Pepperが補助教員となり授業をサポートし、児童が共に考えて意見を交換し合えるテーマについて学習できる教材
テーマの例: 防災教育、環境教育などの14種類

- ・取材中に写真を撮っていただく際は、子ども本人が特定されない写真になるようご配慮をお願いします。
また、児童の顔写真が掲載される場合には、事前に保護者に確認をしていただくため、ご連絡ください。
- ・「Pepper」はソフトバンクロボティクスの商標です。

この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 政策企画部 企画政策課 担当: 佐藤(さとう)

電話番号: 0296-77-1101 (内線559) ファックス番号: 0296-77-1324 e-mail: kikaku@city.kasama.lg.jp